

平成 29 年 2 月 23 日

シンポジウム「現世の炭酸塩堆積環境および堆積作用
-油ガス貯留層とその分布のアナログとして-」のご案内

炭酸塩岩分科会主催のシンポジウムを下記の要領にて開催いたします。本シンポジウムは、炭酸塩岩についての情報交換と若手社員の教育を目的とし、現世の炭酸塩堆積環境および堆積作用について というテーマで、各専門の方に様々な堆積シチュエーションにおける現世炭酸塩岩について、炭酸塩岩貯留層への応用も含めて講演していただきます。なお、講演要旨を当日配布予定です。

シンポジウムに参加ご希望の方は、お名前、所属、メールアドレスの他に懇親会参加の有無を明記の上、3/15(水) までに JAPEX 八木 masahiko.yagi@japex.co.jp および JX 石油開発 安河内 vasukochi.toru@jxgr.com までご連絡くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時： 3 月 23 日 (木) 13 : 15~17 : 50 18 : 00~ 懇親会

2. 場 所： 東大本郷キャンパス 理学部 3 号館 3 階 320 講義室 (懇親会とも)

3. タイトルとプログラム

タイトル：「現世の炭酸塩堆積環境および堆積作用-油ガス貯留層とその分布のアナログとして-」

プログラム

[はじめに] 13 : 20~13 : 55 (敬称略)
現世炭酸塩堆積物に学ぶこと 松田博貴 (熊大) 35 分

[現世州島の堆積作用] 13 : 55~15 : 10
太平洋諸島 (1) 太平洋の環礁の地形と地質 茅根 創 (東大) 35 分
太平洋諸島 (2) 完新世の環礁州島の堆積プロセス(マジュロ環礁他) 安河内 貴 (JX) 20 分
東南アジア 東ジャワ離島における州島形成メカニズム 八木正彦(JAPEX) 20 分

休 憩 15 : 10~15 : 25

[サンゴ礁形成モデル] 15 : 25~16 : 55
琉球 (1) 宮古島海域島棚の堆積環境と炭酸塩堆積相分布 辻 喜弘 (INPEX) 35 分
琉球 (2) 完新世のサンゴ礁形成：サンゴ礁を創る重要なサンゴ 本郷宙軌 (琉大) 35 分
琉球 (3) 琉球列島におけるサンゴ礁内炭酸塩堆積物 島津 崇 (JAPEX) 20 分

[微生物関与による炭酸塩沈積作用] 16 : 55~17 : 50
マイクロビアライトとは 狩野彰宏 (東大) 35 分
いわゆるマイクロビアライト貯留層と類似現世堆積物について (南米、豪州他例) 朝田二郎(INPEX) 20 分

講演時間はそれぞれ5分間の質疑応答を含むこととします。

以 上

炭酸塩岩分科会 世話人 八木・安河内